

北海道技術士センター

第41回 定期総会報告

日 時：平成18年4月25日(火)

場 所：ホテル札幌ガーデンパレス（道庁南側）

札幌市中央区北1条西6丁目 TEL 011-261-5311

次 第：

I. (社)日本技術士会北海道支部総会 13:30～14:20 (2F 丹頂)

- 1) 開 会
- 2) 支部長挨拶
- 3) 議 題

第1号議案 平成17年度 事業報告及び決算報告

第2号議案 平成18年度 事業計画及び予算(案)

報告事項 平成18年度 (社)日本技術士会会長表彰 推薦者(北海道支部)

大 島 紀 房 氏(応用理学部門、総合技術監理部門)

池 田 晃 一 氏(建設部門、総合技術監理部門)

II. 北海道技術士センター総会 14:30～15:20 (2F 丹頂)

- 1) 開 会
- 2) 会長挨拶
- 3) 議長選出
- 4) 議 題

第1号議案 平成17年度 事業報告及び決算報告

第2号議案 平成18年度 事業計画及び予算(案)

第3号議案 定款の改正



挨拶する伊藤会長

III. 40周年記念大会

1. 記念講演会 15:30～17:40 (2F 丹頂)

- 1) 研究会活動報告(15:30～16:30)

テーマ：芽を出した社会貢献

発 表：防災研究会、リージョナルステート研究会、青年技術士協議会

- 2) 記念講演(16:40～17:40)

演 題：鳥インフルエンザと人獣共通感染症

講 師：北海道大学人獣共通感染症リサーチセンター長

大学院獣医学研究科喜田 宏 教授

2. 記念パーティー(会費5,000円) 18:00～19:30 (2F 孔雀)

平成 17 年度 事業報告 その 1

○会誌「コンサルタント北海道」〔106 巻（H 17.6.30）、107 巻（H 17.10.31）、108 巻（H 18.1.31）〕の発刊

○技術士第 1 次試験（H 17.10.10 北海道大学高等教育機能開発総合センターにて実施）

- 受験申込者 2,604 名（44,511）、受験者 2,177 名（36,556）、合格者 529 名（10,063）

○技術士第 2 次試験

【1～20 部門】（H 17.8.7 札幌コンベンションセンターにて実施）

- 受験申込者 1,535 名（25,588）、受験者 1,007 名（15,890）、合格者 145 名（2,627）

【21：総合技術監理部門】（H 17.8.6 札幌コンベンションセンターにて実施）

- 受験申込者 355 名（5,865）、受験者 283 名（4,089）、合格者 66 名（1,037）

○（社）日本技術士会北海道支部・北海道技術士センター 総会

- 開 催 日：平成 17 年 4 月 20 日（水）
- 場 所：ホテル札幌ガーデンパレス
- 出 席 者：支部（出席 102 名 委任状 188 名 計 290 名）
：センター（出席 181 名 委任状 1,153 計 1,334 名）
- 講 演 会：
演 題：北の海のクジラたち～噴火湾から北方 4 島まで～
講 師：海洋生物調査員・自然写真家 笹 森 琴 絵 氏

○技術士第二次試験（総合技術監理部門）講習会（主催：有資格者増強委員会）

- 開 催 日：平成 17 年 6 月 18 日（土）
- 場 所：北海道建設会館
- 出 席 者：24 名

○技術士第一次試験受験講習会（主催：有資格者増強委員会）

- 開 催 日：平成 17 年 7 月 2 日（土）
- 場 所：北海道建設会館
- 出 席 者：88 名

○見学会（主催：活動推進委員会）

- 開 催 日：平成 17 年 7 月 27 日（水）
- 場 所：京極発電所、シーニックバイウエイほか
- 参 加 者：57 名

○見学会（主催：活動推進委員会）

- 開 催 日：平成 17 年 9 月 10 日（土）、11 日（日）
- 場 所：沙流川記念館、門別町森林災害復旧状況、日高育成牧場施設ほか
- 参 加 者：23 名

○第 8 回防災研究セミナー（主催：防災研究会）

- 開 催 日：平成 17 年 11 月 25 日（金）
- 場 所：北海道開発土木研究所講堂
- 出 席 者：57 名

- 平成17年度技術士第一次試験合格者祝賀懇親会
 - 開催日：平成18年1月25日(水)
 - 場所：KKR 札幌
 - 出席者：63名（新合格者25名、役員38名）

- 第9回防災研究セミナー（主催：防災研究会）
 - 開催日：平成18年3月8日(水)
 - 場所：ホテルポールスター札幌
 - 出席者：75名

- 平成17年度技術士第二次試験合格者祝賀懇親会
 - 開催日：平成18年3月14日(火)
 - 場所：KKR 札幌
 - 出席者：51名（新合格者16名、役員35名）

平成17年度 事業報告 その2（会議）

会議名	開催日	出席者数	主たる議題
第40回 定期総会	17. 4.24	181	H16事業・決算報告、H17事業計画・予算
理事会 (第1回)	17. 4. 5	37	H17定期総会議案について
〃 (第2回)	18. 1.25	38	H17各委員会・研究会事業報告
委員長会議 (第1回)	17.11.30	18	委員会・研究会H17事業中間報告
〃 (第2回)	18. 3.14	19	委員会・研究会H18事業計画、予算
広報委員会 (第1回)	17. 4.18	8	会誌106号編集
〃 (第2回)	17. 5.25	10	会誌106号編集
〃 (第3回)	17. 8.10	8	会誌107号編集
〃 (第4回)	17. 9.28	9	会誌107号編集
〃 (第5回)	17.11.24	10	会誌108号編集
〃 (第6回)	18. 1.18	10	会誌108号編集
〃 (第7回)	18. 3. 1	10	平成18年度会誌企画会議
活動推進委員会 (第1回)	17. 5.25	8	H17事業計画、見学会
〃 (第2回)	18. 2.27	8	H17活動総括、H18事業計画
防災研究会 (第1回)	17. 4. 6	10	幹事会
〃 (第2回)	17. 4.27	41	H17総会
〃 (第3回)	17. 7.20	10	幹事会
〃 (第4回)	17.10.25	10	幹事会
〃 (第5回)	17.12.14	10	幹事会
〃 (第6回)	18. 2. 9	10	幹事会

平成 17 年度 事業報告 その 2 (会議)

会 議 名	開催日	出席者数	主 た る 議 題
地域産業研究会 (第 1 回)	17. 5.26	14	幹事会
〃 (第 2 回)	17. 7.25	30	全体討論会
〃 (第 3 回)	17. 8.25	13	幹事会
〃 (第 4 回)	17.11.25	8	現地見学会(日高方面)
〃 (第 5 回)	18. 1.30	20	全体討論会
〃 (第 6 回)	18. 2.16	13	幹事会
〃 (その他)	—	—	分科会を 12 回開催
北方海域技術研究会 (第 1 回)	17. 4.15	—	幹事会
〃 (第 2 回)	17. 4.28	—	H 17 総会・講演会
〃 (第 3 回)	17. 5.25	—	幹事会
〃 (第 4 回)	17. 6. 1	—	幹事会
〃 (第 5 回)	17. 7. 8	—	幹事会
〃 (第 6 回)	17. 7.15	—	特別講演会
〃 (第 7 回)	17. 8.26	—	幹事会
〃 (第 8 回)	17. 9.12 ～14	—	第 1 回定例会(国内視察：高知県)
〃 (第 9 回)	17. 9.28	—	幹事会
〃 (第10回)	18. 1.10	—	幹事会
〃 (第11回)	18. 2.23	—	第 2 回定例会
〃 (第12回)	18. 3. 1	—	幹事会
〃 (その他)	—	—	分科会を数回開催
リージョナルステート研究会(第 1 回)	17. 5.31	10	役員会
〃 (第 2 回)	17.12. 2	10	役員会・幹事会
〃 (第 3 回)	18. 1.16	30	講演会
〃 (第 4 回)	18. 2. 1	10	役員会
〃 (第 5 回)	18. 3. 1	43	平成 17 年度総会・講演会
〃 (その他)	—	—	分科会を 24 回開催
地方連絡協議会 (第 1 回)	17. 4. 2	23	オホーツク技術士協議会総会・懇親会(北見)
〃 (第 2 回)	17. 6. 3	15	道東技術士協議会総会・懇親会(釧路)
〃 (第 3 回)	17.11.25	23	道東技術士協議会総会・懇親会(帯広)
〃 (第 4 回)	18. 3. 3	18	道南技術士協議会総会・懇親会(函館)
〃 (第 5 回)	18. 3.23	14	道央技術士協議会総会・懇親会(苫小牧)
青年技術士協議会 (第 1 回)	17. 5.12	59	総会・春期研修会
〃 (第 2 回)	17. 8.26	27	夏期研修会
〃 (第 3 回)	17.11.30	33	秋期研修会
〃 (その他)	—	—	危機管理研究会 6 回開催、幹事会 4 回開催
有資格者増強委員会 (第 1 回)	17. 5.13	11	第一次試験対策委員会
〃 (第 2 回)	17. 5.18	11	第二次試験対策委員会
〃 (第 3 回)	17.12. 6	19	第一次、第二次試験対策合同委員会
〃 (第 4 回)	18. 2. 8	11	第二次試験対策委員会
〃 (第 5 回)	18. 3. 1	—	第一次試験対策委員会

平成17年度 決算

単位 (円)

費 目	予 算 額		決 算 額		摘 要
	収 入	支 出	収 入	支 出	
繰越金	1,555,362		1,555,362		
会費	7,500,000		7,599,000		1,106×5,000円+400×2,000円+423×3,000円
賛助会費	1,200,000		1,160,000		232口×5,000
広告料	1,200,000		1,099,000		54法人
広報誌作成費	320,000		320,000		(共同事業支部負担金)
名簿作成費	0		0		
ホームページ維持費	100,000		100,000		(共同事業支部負担金)
講演会費	0		0		
見学会費	100,000		100,000		(共同事業支部負担金)
その他	4,638		1,217		利息等
文具費		50,000		1,397	カラー用紙
印刷費		4,010,000		3,428,624	会誌、ホームページ更新費
会議費		950,000		536,469	総会、理事会、合格者祝賀会
通信費		600,000		513,795	発送手数料
旅費		300,000		213,320	事務局関連旅費
活動補助費		3,725,000		3,387,098	委員会、研究会、協議会
雑費		950,000		1,104,766	講師謝礼、見学会バス代
CPD 関連事業費		300,000		212,843	各委員会・研究会の CPD 事業補助
合同セミナー補助		0		0	
地域交流促進補助		0		0	
予備費		1,095,000		0	
次期繰越金		0		2,536,267	
合 計	11,980,000	11,980,000	11,934,579	11,934,579	

積立金 540 万

監 査 報 告 書

平成 17 年度収支決算（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）について会計監査を行った結果、帳簿、書類、預金通帳等整然と整理されており、適正に執行されているものと認めます。

平成 18 年 4 月 5 日

北海道技術士センター

監 事 横 田 昌治郎

監 事 佐 田 頼 光

平成 18 年度 事業計画

1. 事務局～
 - センター事務連絡 ●各種定例行事企画 ●技術士 DB
 - 地方技術士協議会窓口 ●技術士継続教育（CPD）事業支援窓口
2. センター単独事業
 - 1) 有資格者増強委員会～ ●技術士受験講習会の開催
3. センターと支部の合同事業
 - 1) 広報委員会～ ●会誌「コンサルタンツ北海道」年間 3 巻発刊
●ホームページ ●技術士データベース
 - 2) 活動推進委員会～ ●見学会 ●講習会 ●講習会等の計画及び実施
●技術士継続教育（CPD）事業支援
 - 3) 防災研究会～ ●地震、防災に係わる情報収集に基づいた北海道型防災の調査研究
●災害発生地域への技術支援および情報提供
 - 4) 地域産業研究会～ ●北海道の 21 世紀を意識した環境及び地域・産業問題の研究
 - 5) 北方海域技術研究会～ ●北方海域を取り巻く諸問題の調査研究と提言
 - 6) リージョナルステート研究会～ ●21 世紀の北海道自律を目指した提言と技術士の役割りの研究
 - 7) 地方連絡協議会～ ●道央、道南、道東、道北、オホーツク技術士協議会
●技術士継続教育（CPD）
 - 8) 青年技術士協議会～ ●協議会会員の相互の交流、青年技術士の資質向上のための講習会、見学会開催
4. 主な事業
 - 第 9 回北東 3 支部技術士交流研修会
 - 創立 40 周年記念事業

平成 18 年度 予 算

単位 (円)

費 目	予 算 額		前年度決算額		摘 要
	収 入	支 出	収 入	支 出	
繰越金	2,536,267		1,555,362		
会費	6,760,000		7,599,000		1,100×5,000 円 + 420×3,000 円
賛助会費	1,100,000		1,160,000		232 口×5,000
広告料	1,100,000		1,099,000		54 法人
広報誌作成費	0		(320,000)		(共同事業支部負担金)
名簿作成費	0		0		
ホームページ維持費	0		(100,000)		(共同事業支部負担金)
講演会費	0		0		
見学会費	0		(100,000)		(共同事業支部負担金)
その他	3,733		1,217		利息等
文具費		50,000		1,397	
印刷費		3,200,000		3,428,624	会誌、ホームページ更新費
会議費		950,000		536,469	総会、理事会、合格者祝賀会
通信費		600,000		513,795	発送手数料
旅費		400,000		213,320	事務局関連旅費
活動補助費		3,705,000		3,387,098	委員会、研究会、協議会
雑費		1,005,000		1,104,766	講師謝礼、見学会バス代
CPD 関連事業費		300,000		212,843	各委員会・研究会の CPD 事業補助
合同セミナー補助		0		0	
地域交流促進補助		0		0	
予備費		1,290,000		0	
次期繰越金		0		2,536,267	
合 計	11,500,000	11,500,000	11,934,579	11,934,579	

積立金 540 万

第 3 号議案 定款の改正

下記の理由により、「日本技術士会／支部会員」に対して北海道技術士センター年会費の免除を提案する。

① 支部会員の増強について

現在、「日本技術士会／支部会員」は日本技術士会年会費（20,000 円、この内 6,667 円が支部に還付）と北海道技術士センター年会費（平成 15 年度に 5,000 円から 2,000 円に削減）を支払っており負担としては少ない。日本技術士会では会員の増強を目指しており、北海道支部としてもそれに協力していかなければならないが、そのインセンティブとなり得ること。

② 他支部の動向について

北海道技術士センターと同じような技術士の任意団体を有する他支部の動向を調査した結果、かつては東北、北陸をはじめ幾つかの支部でセンター組織を有していたが、支部組織への統合を目指して解散し、現在では北海道支部と九州支部がセンター組織を有している。九州支部もここ 1～2 年でセンター解散の方向で検討が進められ、現在の九州技術士センター年会費 8,000 円は、日本技術士会支部会員に対して免除していること。

③ 平成 18 年度センター予算について

予算総額で約 40 万円程度の減額となるが、センターの活動には大きな支障とならないこと。

このような背景を踏まえ、「日本技術士会／支部会員」の北海道技術士センター年会費を免除するよう北海道技術士センターの定款を以下のとおり改正する。

北海道技術士センター定款

改正 平成 18 年 4 月 25 日

【現 行】

第 6 条 正会員の会費は年額 5,000 円とし、入会時に全額払い込み以後は毎年度初めの月に払い込むものとする。

ただし、社団法人日本技術士会の会員および準会員 A の会費は年額 2,000 円とする。

【改 正 (案)】

第 6 条 正会員の会費は年額 5,000 円とし、入会時に全額払い込み以後は毎年度初めの月に払い込むものとする。

ただし、社団法人日本技術士会の会員および準会員 A の会費はこれを免除する。